

公益社団法人日本天文学会理事会議事録

日 時：2014年12月7日（日）13:00 - 17:00

場 所：八重洲ホール 512号室

出席理事：櫻井、奥村、山田、中村、本原、熊谷、松尾、茂山、青木、山岡、滝沢、林田
（以上12名）

出席監事：尾中（以上1名）

欠席理事：宮田、石丸（以上2名）

欠席監事：郷田（以上1名）

また、西野事務長、黒岩事務員、富永年会開催地幹事代理（甲南大学）が出席した。

I. 確認事項など

I-1 議事に先立ち、出席理事が11名で定足数を満たし、本会が成立することが確認された。また定款に基づき、以下のとおり議長と署名人の確認がなされた。

議 長：櫻井隆

署名人：櫻井隆、奥村幸子、山田亨、尾中敬

I-2 前回議事録

資料2に基づき、前回（2014年9月11日）の理事会議事録が報告・確認された。

II. 報告

II-1 移籍・退会報告（資料3、本原）

2014年9月1日より2014年11月30日までの間の移籍・退会者数が報告された。正会員入会16名、準会員入会12名、準会員から正会員への移籍会員数は1名、正会員退会1名、準会員退会1名であった。

II-2 事業担当理事の近況

1. 年会（宮田、代読本原）

春の年会の準備を進めている。講演受付は12月9日まで。大阪大学の部屋番号をそのまま会場名として用いることを考えている。引き続き年会実行委員会で議論をする。

講演申し込みで非会員の締め切りが早いことについて英文案内がなかったのが問題。

今後の年会は、2015年度秋が甲南大学、2016年春が首都大学東京、2016年秋が愛媛大学、2017年春が九州大学。首都大学東京の開催期間は卒業式の日程との調整があるため、まだ未定。候補日程は2016年3月9日（水）～12日（土）または3月23日（水）～25日（土）のどちらか。

2. 月報（青木）
12号は分厚くなった。2号、3号に特集あり。その後の特集はないので、アイデアがあれば教えてほしい。
3. 庶務（中村）
細則、内規の修正の検討を行った。また、事務所就業規則などの改訂の調整を進めた。
4. 会計（熊谷）
予算案の作成を進めた。
5. 天文教育（山岡）
講師紹介をおこなっている。天文教育フォーラム（大学許育の質保証）の意見調書の取りまとめ中。来年春の天文教育フォーラムは天文教育普及委員会が準備中。春のジュニアセッションはパラレルセッションができないか検討中。系外惑星命名の公募手続きの対応をしている。命名提案はできないが、日本天文学会も団体登録をすると良いか。2015年のIYLの日本呼称は国際光年（ひかりねん）となった。秋の年会の公開講演会は350名余の聴衆を集め、盛況だった。
6. PASJ（茂山）
紙版の発送方法を来年度から変更し、シンガポールから国立天文台敷地内の会員分は天文学会に配送し、その後個別配送する。これにより、多少の節約となる。67巻は、3つの特集企画をWeb上で行うが、掲載は通常号におこなう。

II-3 事務所報告

職務の複数職員対応を考えている。

II-4 今後の年会の進捗状況報告

1. 大阪大（林田）
3/17-3/21, 大阪大学豊中キャンパスで開催、順調に準備が進んでいる。ポスターは第二体育館で行うが、床の養生が必要なため、少しコストが必要(+26万円)。21日は土曜日の祝日であるため、食堂の営業がない。春休みは短縮営業があるかもしれないので食堂の営業時間は確認したい。懇親会は300名で、一般5000円、学生3000円。ネットワークは1000名のアカウントを用意する他、eduroamも使える。公開講演会は大阪市立科学館で行う。
2. 甲南大（富永）

教室の確保を行った。施設利用料は 30 万円弱であるが、参加者一人あたり 680 円が補助金として大学から支給され、800 名が参加すると 544000 円となる。懇親会は学内のカフェ。250 名収容。ポスターボードは 170 枚で 70 万円あまりと見積もっている。港南会館大ホールで公開講演会、講師は梅村、田中、宇都宮。開催にあたっては警備員の雇用が必要で、20 万円程度かかる。開催費用は全部で 229 万円程度と見積もっている。

II-5 学会ウェブページアップデート（中村）

デザインの第一案ができ、それに対するフィードバックを行っている所。少し遅れ気味ではあるが、年度内に完成予定。総費用は 30 万円程度。日本語のページのみを改訂する。

過去の年会予稿集のスキヤンが再来週納品予定。

II-6 日本天文協議会への対応（山岡、資料 6）

日本天文学会より運営委員を派遣する必要がある。広報担当の副会長、あるいは教育担当理事から必要に応じて会長が指名することとし、今回は山岡理事が担当する。

また、今後の日本天文協議会の活動の方向性について、事務局組織を作っても、オーバーヘッドが大きくなるだけではないか、などの意見が述べられた。

III. 議題

III-1 年会開催地の立候補制の承認（中村、資料 5）

2017 年 9 月開催、及び 2018 年 3 月開催の年会（2017 年度の事業）を公募することが提案された。2015 年 3 月号の天文月報に掲載し、tennet でもアナウンスをする。実務理事が候補地を決定し、2016 年度最初の理事会で承認する。立候補がない場合は庶務理事が打診して決定し、2016 年秋季年会の理事会で承認する。これに対し、開催に必要な条件を明示する必要がある、複数の立候補があった場合にどのような基準で選ぶのか、などの意見が出されたのち、承認された。

III-2 中央教育審議会への要望書の承認（山岡、配布資料）

「次代をになう子どもたちに確かな科学的な基礎を」というタイトルで要望書が示された。Tennet で会員の意見収集を行った上で、年明けあたりを目処に中教審に手交することが承認された。

III-3 PASJ の正会員向け紙版配布の選択制の方針変更（茂山、資料 7）

現在、希望者のみ紙版配布を停止しているが、これを、希望者のみ紙版配布するように変更する提案がなされた。これに対し、紙版制作費用の分、会費に差をつける必要はないのか、という質問がなされ、経費の殆どは組版までのところがかかっていることが説明された。これらの議論の後、承認された。

III-4 事務所職員就業規則など変更の承認（櫻井、資料 8）

就業規則の改定を行う。雇用期間を会計年度と合わせ、更に定年を 65 歳とする。
ただし、事務長は理事会の承認があれば 70 歳となる。承認された。

- III-5 日本天文学会会費細則の修正の承認（中村、資料 9）
10 月以降に新規入会した正会員（学生）の会費を、その年は 7000 円に割り引く修正案が提案され、承認された。
- III-6 各種委員会内規の改訂の承認（櫻井、資料 9）
日本天文学会研究奨励賞内規の受賞資格の文章を修正する提案がなされ、承認された。また、日本天文学会早川幸男基金内規についても応募資格の文章の修正の提案がなされ、承認された。日本天文学会内地留学奨学金内規についても、応募資格の文章の修正の提案がなされ、承認された。日本天文学会天文功労賞内規についても受賞資格の文章を修正する提案がなされ、承認された。
- III-7 キャリア支援委員会設置の承認（櫻井、資料 9）
キャリア支援委員会に関する内規制定の提案がなされ、承認された。
- III-8 次期理事会、次期委員会の承認（中村、資料 10、配布資料）
承認された。
- III-9 2015 年度事業計画書の承認（中村、資料 11）
2015 年度事業計画書の説明の後、承認された。
- III-10 2015 年度予算書の承認（熊谷、資料 12）
2015 年度予算書の説明の後、承認された。
- III-11 学生会費割引キャンペーン（松尾、資料 13）
他の学会に比べ、特に学生の会費が高い。来年度に限って、正会員（学生）の会費を 10,000 円に値下げする提案がなされた。これによる会費収入の減少は 90 万円あまりと算定している。また、これに合わせて会費細則の附則に、平成 27 年度については正会員（学生）の会費を 10,000 円とする旨、追加することも提案された。議論の結果、両方の提案が承認された。会費納入についてのお知らせは 1 月 20 日発行の天文月報に掲載するため、会費に関する細則の改定を承認するための臨時代議員総会を 12 月 24 日に開催することとした。
- III-12 新規加入者の承認（中村、資料 3）
新規入会者リストの確認の後、承認された。

[資料リスト]

資料 1 理事会出欠表

資料 2 前回理事会（2014/9/11）議事録

資料 3 新規入退会・移籍者などの報告

- 資料 4 2015, 2016 年度の日本天文学会年会の予定
- 資料 5 年会開催の立候補制について
- 資料 6 日本天文協議会への対応について
- 資料 7 PASJ 編集委員会からの報告および議題
- 資料 8 公益社団法人日本天文学会事務所職員就業規則
- 資料 9 各種細則・内規の修正、制定について
- 資料 10 次年度理事、監事、委員候補者リスト
- 資料 11 公益社団法人日本天文学会 2015 年度事業計画書(案)
- 資料 12 公益社団法人日本天文学会 2015 年度予算書(案)
- 資料 13 正会員(学生)年会費値引きキャンペーンの提案
- 配布資料 1 資料 10 への追加・訂正
- 配布資料 2 中央教育審議会への要望書案

2014 年 12 月 7 日

会 長：櫻井 隆 印

副会長：奥村 幸子 印

副会長：山田 亨 印

監 事：尾中 敬 印